

清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。長引くコロナ禍であっても子どもたちは生き生きと活動していますので、町民と子どもたちのかかわりを中心に、その様子をお伝えいたします。

## しみず保育所

### ぐんぐん伸びろ！ぽっけの森の木

6月25日、年長児のひまわり1組で、ぽっけの森に木の苗を植えました。ぽっけの森はしみず保育所の横にあり、昨年に続き、今年度も苗を植えて「ぽっけの森」を広げました。事前に植える木の種類を知っていたので、「これはさくらの木だね！」等と興味をもってスコップ片手に優しく土をかけていました。ぽっけの森に植えた苗は5種類。「さくら、レンギョウ、くり、ヤマモミジ、こぶし」です。

苗木を寄贈してくださったドゥーテック様や森林組合の方々と一緒に、4～5人のグループに分かれ、上手に植えることができました。

数日後、ひまわり2組がじょうろで水をあげました。みんなと一緒にぐんぐん成長してほしいです！そして、10年後には探検ができるような森になっていることを願っています。



# 御影こども園

## 第49回運動会



6月19日に予定していた運動会ですが、道の緊急事態宣言により延期になっていました。町内、管内の状況を見て、7月10日に開催することができました。

朝から霧雨っぽい天候で、ぎりぎりまで開催を検討しましたが、晴れることを信じて決行しました。途中雨足が強くな

りヒヤヒヤする時間帯もありましたが、何とか最後まで行うことができました。

昨年度は、新型コロナウイルスがどんなものかも分からず、子どもだけの活動ということで無観客でした。今年度は保護者のみという制限はありましたが、家族の声援を受けて競技を行うことができました。

年長のひまわりさんは、最後にピカピカの金メダルをもらい誇らしげな笑顔を見せていました。来年は、50回目の運動会ということなので、家族みんなが参加できる運動会ができるといいなあ。

# 清水幼稚園

## 人権の花を植えました



清水町人権擁護委員協議会が来園し、「みんな仲良く、思いやりのある子どもになってください。」と願いのこもったきれいなマリーゴールドのお花を頂きました。

コロナ禍でなければ、園児と委員の方々が一緒に植えながら交流するのですが、年長児が頂いたお礼を言うだけになってしまいました。

その後、年長児が花壇に心を込めて丁寧に植えました。夏の日差しを浴びすくすくと大きくなり、毎日、園児や送り迎えの保護者の方々、幼稚園を訪問する方々を和ませてくれています。

清水町人権擁護委員協議会の皆様、ありがとうございました。



## 清水小学校

### 2年生「まちたんけん」でお世話になりました

7月15日、2年生は生活科の学習で、「まち探検」に出かけました。

お世話になったのは、「ベスト電器」、「ジョバンニ」、「石川商店」、「辻屋精肉店」、「清水印刷」、「ホビーズヤマダ」、「パーラー樹」、「清水郵便局」「文化センター」「清水交番」の10か所です。それぞれグループに分かれ、CS ボランティア(清水町生活安全推進委員会)の皆さんにもお手伝いいただき、訪問しました。



子どもたちは、事前の学習でインタビューの練習を重ね、お店の人に上手に質問ができるように準備していました。



訪問先では、普段は入れないバックヤードを見せていただいたり、用意していた質問に答えてもらい、たくさんのお話を学ばせていただきました。

ジョバンニさんに行った児童は、「行ったらいいにおいがしました。パンがおいしそうでした。たのしかったです。」などの感想をもち、充実した体験学習になったようです。それぞれ子どもたちのために大サービスをしていただき、と

ても充実した見学になりました。

## 御影小学校

### ニンニクとったど〜！



6月25日（金）、御影小学校の4年生が町内にニンニク収穫体験へ出かけました。朝から、「先生、今日は天気が良くてよかったね。」「どのくらい収穫できるかな。」と、心待ちにしていた子ども達です。

清水農協の石井様、上谷農場様のご協力のもと、今回の収穫体験の機会を設けさせていただきました。

10時40分頃にニンニク畑に到着！気温が25度を超え暑い中でも真剣に収穫の説明を聞く4年生。1人1つのコンテナを準備していただきましたが、「1つのコンテナでは足りない！」と、数回往復するほど精を出して働いた子ども達でした。「ニンニクはこうやって収穫するんだ。」「茎が太いほうがニンニク大きいよ。」等、教科書では学ぶことができない発見が沢山あったようです。

休憩時間の後は、茎の部分とニンニクを切り離す作業へ。収穫時の運動量を考えると作業スピードは落ちるはずですが、農場の方が驚くほどの仕事ぶり。「授業じゃなくて、本当に手伝いに来てくれないかなあ（笑）」と感心していただきました。

生きた教材が目前にある。だからこそ、興味関心が高くなり、記憶にも残る。今回の体験は、今後の探究的な学びにおける第一歩となりました。ありがとうございました。



# 清水中学校

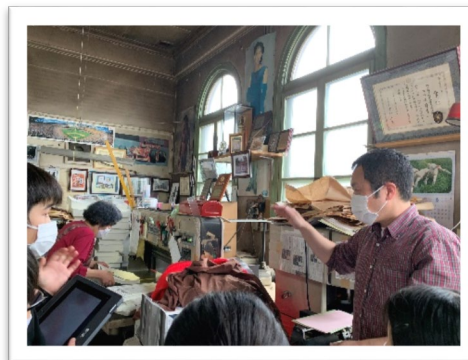
## 『しみず学』～1年生地域探求学習 発進（発信）

夏らしい暑さを迎つつあった7月14日（水）、1年生の地域探求学習が行われました。清水町を学ぶ『しみず学』の一環として、総合的な学習に位置づけて昨年度から実施しています。

今年は清水町を知るための8つのテーマを設定し、それぞれのテーマについて調査探究するため、4～5人編成の担当班が町内の公的機関や各事業所に、その道の専門家を訪ねました。インタビューを敢行しながら「指令書」にある謎を解き明かしていく学習です。町内探検的な要素もあり、知らなかった我が町の一面が見つかったようです。

この地域探求学習を進めるにあたり毎年、清水町教育委員会の強力なバックアップを

いただいております。計画立案、連絡調整、当日の引率指導まで学習過程全般で  
かかわってもらえたことで、教師も生徒も安心して学習を進めることができました。役場や各事業所の皆さんにもお忙しい中、たいへん丁寧にお話をいただきました。地域の皆さんの理解や協力がなければ成り立たない、まさに「オール清水」の取組だと思えます。この場を借りてお礼を申し上げます。



「ご協力いただいた事業所等～JA 十勝清水町、JA バイオガスプラント、十勝農業改良普及センター、清水印刷、有沢呉服店、清水町商工会、鳥せい商事、あすなろファーム、清水町観光協会、げんや、清水赤十字病院、せせらぎ荘、渋谷農場、十勝清水郷土資料研究会、清水町役場(農林課、保健福祉課、子育て支援課、しみず保育所、税務課、町民生活課、企画課)、清水町議会、清水町教育委員会(図書館、郷土史料館、文化センター)」

## 御影中学校

### 書写ボランティア

毎年恒例となっていますが、今年度も書写ボランティアの皆様にご各学年の書写の授業のサポートをしていただくことになりました。書写ボランティアとしてご協力いただくのは、米田佳代子様、菅野由美子様、久野綾乃様3名です。

6月17日(木)に1学年で今年度最初の書写の授業が行われました。この日は、「天地」と



いう文字に挑戦し、清書するところはボランティアの方のご指導で上達しました。

2学期にも書写の授業があります。生徒たちからは、「ボランティアの先生がやさしく丁寧に教えてくれて、とてもきれいに書くことができた」等の感想がありました。ボランティアの皆様には、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。